



千葉市社会福祉協議会 おゆみ野地区部会 上映会

地域の皆さまにご覧いただけますよう、ご案内申し上げます。



書家 金澤翔子

監督・宮澤正明
金澤翔子 金澤泰子

何度も、ふたりで
死のうと思ったー。



日 時：2026年3月7日（土）

【午前の部】10:00～12:00（受付開始 9:30）

【午後の部】14:00～16:00（受付開始13:30）

◎受付開始時間前には入場できませんのでご了承ください。

場 所：鎌取コミュニティセンター 3階 多目的ホール

参加費：無料 ◎千葉市在住の方に限ります。

◎諸事情により中止となることがあります。

HP・QRコード



主催：千葉市社会福祉協議会おゆみ野地区部会

共催：鎌取コミュニティセンター TEL:043-292-6131

天賦の才を二人三脚で開花させた

書家 金澤翔子と母、泰子

数々の苦難を乗り越え育まれた母娘の絆を描く

ドキュメンタリー映画



NHK 大河ドラマ「平清盛」の題字を担当するなど、今や天才書家と呼ばれるようになった金澤翔子は、5歳から母・泰子を師として書道を始め、純粋な心で揮毫する彼女の“書”は数多くの人々を魅了してきた。

彼女の代表作の一つである「風神雷神」は、京都の建仁寺で国宝・俵屋宗達の「風神雷神」の屏風に並んで書が納められ、日本のみならず国連でのスピーチやニューヨークやプラハでの個展開催など世界的な活躍を見せている。

生まれてすぐにダウン症と診断された彼女に母である泰子がどう向き合ってきたのか、どうやって彼女の才能を開花させていったのか、金澤翔子が書家として一流の舞台まで上り詰めるまでにはいくつもの努力と挑戦、そして母・泰子の支えがあった。

映画ではそんな彼女たちの日々の活動に密着して金澤翔子と母・泰子が共に生み出す“書道”と彼女たちの幸せの形に迫る。



映画化に寄せて

翔子と私のことが映画になると聞いてびっくりしています。

翔子はまわりにいる人に喜んでもらいたい一心で、書いてきました。

そばにいる私自身が、一番翔子に喜びや驚きをもらってきたのかもしれない。

翔子の物語を観て、いろいろな方々が元氣や勇氣を感じてもらえたら嬉しいです。

金澤 泰子

出演：金澤翔子 金澤泰子 柳田泰山 宮田亮平 Nakajin(SEKAI NO OWARI) 吉田正道 玉井浩 木宮行志 千住博ほか
監督：宮澤正明

プロデューサー・構成：鎌田雄介 音楽：小林洋平 編集：宮島竜治
撮影：宮澤正明 大田聖子 アーカイブ映像監督：小島康史 オンライン：太田正人 整音：西條博介

特別協賛：アイドルシア ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社

協賛：牛タン焼専門店 司 ナショナルシーフーズ サンエムカラー 小川建設 令和健康科学大学 城南信用金庫 SGC
戸田商事 東急不動産ホールディングス

特別協賛：森ビル TOKYO TOWER 後援：読売新聞社 上映後援：文部科学省
製作：マスターワークス 制作：GENERATION11 配給／宣伝：ナカチカピクチャーズ 配給協力：ティ・ジョイ
2023年／日本／79分／カラー／DCP ©マスターワークス 公式サイト：shoko-movie.jp